

岩出市水道事業ビジョン2026

ごあいさつ

岩出市は、北部に連なる和泉山脈の緑と、南部を流れる紀の川の清流に恵まれた、自然豊かな街です。私たちの暮らしや経済活動を支える本市の水道事業は、昭和37年の発足以来、60年以上にわたって安全な水を供給し続けてまいりました。

これまで本市の水道事業は、人口の増加に合わせて施設や管路を広げていく「拡張」の時代を歩んできましたが、現在、大きな転換期を迎えています。人口減少や節水意識の高まりによる料金収入の減少に加え、施設や管路の老朽化対策、さらには能登半島地震のような大規模災害への備えなど、重大な課題に直面しています。

また、PFAS(有機フッ素化合物)などの水質管理についても、より一層きめ細やかな対応が求められています。

こうした社会情勢の変化にしっかりと向き合い、蛇口をひねれば水が出るという当たり前の日常を将来にわたって守り続けるため、このたび「岩出市水道事業ビジョン2026」を策定いたしました。この計画は、いまを生きる私たちだけでなく、10年後、20年後に子どもたちが大人になったときにも安心して水を使える未来をつくるための大切な「約束」です。

本ビジョンに基づき、「持続」「安全」「強靱」を柱に、浄水場の再編による経営の効

率化や、デジタル技術を活用した技術の継承、施設や管路の耐震化などを着実に進めてまいります。

水は、命の源であり、岩出市の大切な宝です。この美しい自然が育む恵みを、より確かな形で子どもたちの世代へと引き継いでいけるよう、職員一丸となって全力を尽くしてまいります。引き続き、市民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、本ビジョンの策定にあたり貴重なご意見を賜りました審議会委員の皆さま、並びに市民の皆さまに心より感謝申し上げます。

令和8(2026)年3月



岩出市長 中芝 正幸